茨城県西部医療機構広報紙 第18号
2025年5月発行

にじいろ

Contents

ちくせい総合健診センター ・・・・・・・ 2
辞令交付式・新任医師紹介 ・・・・・・・ 6
上手な医療のかかり方 ・・・・・・・・・・ 8
筑西診療所からのお知らせ ・・・・・・・ 9
有資格者インタビュー ・・・・・・・・・・ 11
栄養NEWS ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

シンボルマークの色について
赤は「人々」、「情熱」、濃青色は「冷静さ」、「清潔感」、「信頼感」、緑色は「自然」、「命」、「繋がり」を意味しています。

“健康を守るための、新しい拠点”がここに
ちくせい総合健診センター完成

地方独立行政法人 茨城県西部医療機構

ちくせい総合健診センター竣工式

2025年3月21日、ちくせい総合健診センター の建設完成を祝う竣工式が挙行されました。竣工式では、茨城県西部医療機構 水谷 太郎 理事長が式辞を述べ、筑西市長 須藤 茂 様より祝辞をいただきました。その後、地域医療推進事業基金寄付者の広沢グループ代表 廣澤 清 様をはじめとするちくせい総合健診センターの建設に尽力いただいた関係者の方々に感謝状を贈呈いたしました。

感謝状の贈呈

茨城県西部医療機構理事長式辞

この度、「ちくせい総合健診センター」が設置される建物「廣澤記念健診棟」が竣工の運びとなりましたこと、誠に有り難く、また嬉しく存じます。関係者各位のご協力、ご支援の賜物と深く感謝いたします。今後、本健診センターの稼働により、従来茨城県西部メディカルセンターの院内で行っていた諸健診業務を同施設で概ね完結することができ、種々の制約が解消されるとともに健診のキャパシティが拡大されます。当センターは、画像診断におけるAIの活用、健診後の外来フォローアップ体制の拡充、内視鏡検査体制の充実、専門家による脳ドック判定などを特徴としています。また、専従・専任の医師、看護師、検査技師、保健師等を配置し、皆さまの健康づくりをサポートします。健康診断、人間ドックを通じて病気の早期発見、予防を支援し、地域住民の健康寿命が延伸することに貢献したいと存じます。

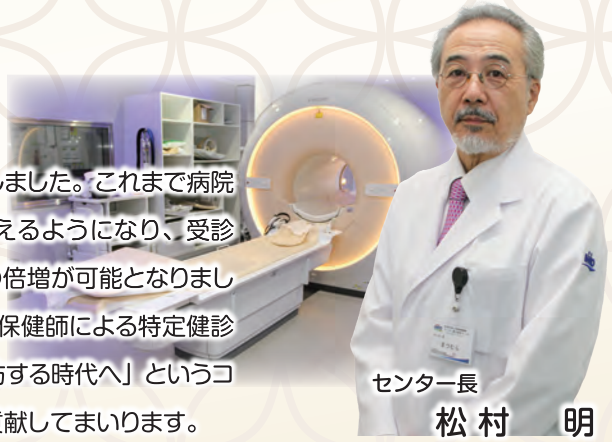
茨城県西部医療機構
理事長　水谷 太郎

竣工式後の内覧会では、センターの内部が公開され、職員による設備や機器についての説明が行われました。

①1階 総合受付
②2階 ラウンジ前
③2階 健診待合ホール
④2階 血圧・身長計測・採血室

センター長あいさつ

このたび、病院とは別棟で「ちくせい総合健診センター」がオープンしました。これまで病院内で行っていた検査なども健診センター内で落ち着いた雰囲気で行えるようになり、受診者の利便性が向上しました。また、受診者の受け入れ数もこれまでの倍増が可能となりました。画像診断ではAIの活用、脳ドックでは専門医による説明と指導、保健師による特定健診指導などを行っていく予定です。私たちは「病気は治す時代から、予防する時代へ」というコンセプトのもと、皆様の健康づくりをサポートする地域の拠点として貢献してまいります。



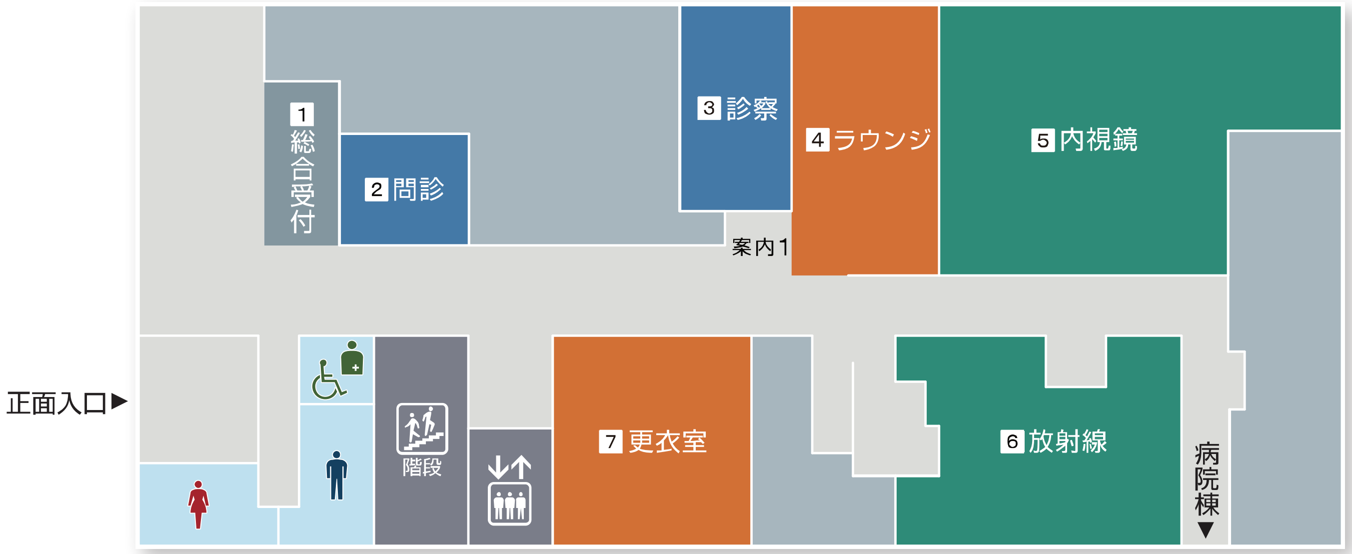
センター長
松村　明

ちくせい総合健診センターの特徴

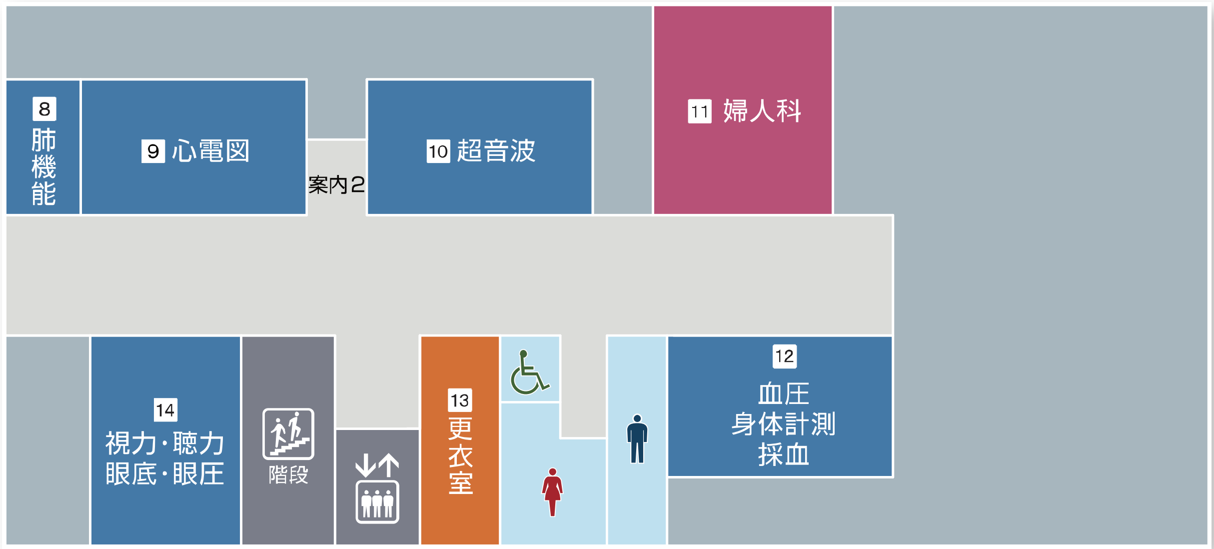
- **最新技術の導入** 胸部レントゲンと胃部内視鏡にAI画像診断を活用し、読影医師の診断と合わせて精度の高い結果を提供します
- **健診後の外来フォローにも対応** 健診結果に基づき、必要に応じて地域の医療機関や当院外来での診療や治療へのスムーズな移行をサポート
- **内視鏡検査の充実** 人間ドック受診の方には、胃部検査を内視鏡(カメラ)に変更する優先サービスを提供
- **脳ドックの専門医が対応** 脳ドック検査を専門医が実施し、的確な診断とアドバイスを提供
- **健康づくりをサポート** 健康診断・人間ドックを通じて病気の早期発見や予防を支援。健康な人も、より良い健康を維持するためのお手伝いをします

ちくせい総合健診センターフロア案内図

1階案内 1st Floor Information



2階案内 2nd Floor Information



総合待合ロビー

ラウンジ

2階健診待合ホール

血圧・身体計測・採血

胸部レントゲン（AI）

マンモグラフィ

内視鏡システム（AI）

超音波検査

心電図検査

2025年度 新規入職者辞令交付式
38名の新しい仲間が増えました

2025年4月1日、茨城県西部医療機構 新規入職者辞令交付式が執り行われました。本年度は、総勢38名(医師8名、研修医2名、看護師20名、介護福祉士1名、薬剤師1名、放射線技術士2名、理学療法士2名、言語聴覚士1名、保健師1名)の新規入職者をを迎えることができました。

新任ドクター紹介

2025年4月1日 着任

健診・予防センター センター長	松村 明（まつむら あきら）
内科	東 高伸（ひがし たかのぶ）
内科	善方 啓一郎（よしかた けいいちろう）
内科	榎本 泰之（えのもと やすゆき）
内科	小淵 雄大（おぶち たけひろ）
整形外科	鶴田 昭仁（つるた あきひと）
小児科	森本 健太（もりもと けんた）
皮膚科	澤村 清伸（さわむら きよのぶ）

おつかれさまでした

2025年3月31日をもちまして、佐々木 将人 医師(筑西診療所)、寺田 真 医師(内科)、井上 晃平 医師(内科)、井関 陽平 医師(内科)、古木 佐保里 医師(内科)、早瀬 健人 医師(内科)、岡屋 秀一 医師(内科)、川瀬 宙夢 医師(整形外科)、髙橋 正子 医師(小児科)が退職いたしました。

先着150名 入場無料（要申込）

骨粗鬆症市民公開講座
せぼねの健康を考える

日時 2025年6月21日(土) 開場10:00 開演10:30

会場 しもだて地域交流センター アルテリオ 1階集会室 茨城県筑西市丙372

講演1 10:30 ~ 10:45

姿勢を整え誤嚥予防

演者 茨城県西部メディカルセンター 言語聴覚士 大山 敦子

講演2 10:45 ~ 11:00

腰痛予防 ～いつまでも健康に～

演者 茨城県西部メディカルセンター 理学療法士 古橋 詳子

講演3 11:00 ~ 11:30

切らずに治す（保存治療、椎間板内酵素注入療法）
最小侵襲手術（経皮的椎体形成術、ナビゲーション支援手術）

演者 茨城県西部メディカルセンター 整形外科 医長 茨城県西部地域臨床教育センター 講師 柴尾 洋介

お申込み方法 「インターネット」または「お電話」のいずれかの方法でお申込みください。

申込〆切:6月18日(水)迄

※参加上限人数150名の予約数に達し次第、締め切りとさせていただきます。予めご了承いただきますようお願いいたします。
※個人情報保護法に基づき、頂いた情報は当イベントの運営以外には使用いたしません。

https://forms.gle/n5MfJqMKyzdoabb39 お申込みフォームはこちら

お問合せ 旭化成ファーマ株式会社「骨粗鬆症市民公開講座」係
TEL 029-855-1988（土日・祝日を除く9時～17時）

共催 メドトロニックソファモアダネック株式会社 旭化成ファーマ株式会社 茨城県西部メディカルセンター

知っておきたい 上手な医療のかかり方

将来にわたって地域の医療制度を維持していくために

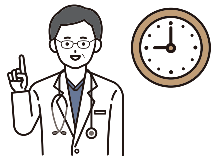
医療を提供する医療機関の数、医師や看護師など医療を支える人々の数は限られています。
もしものときも安心して医療が受けられる体制を継続するには、一人ひとりのかかり方が重要です。

ここからはじめよう！上手な医療のかかり方

まずは近くの診療所やクリニックを受診しましょう

日常的な病気やけがの治療の際は、近くの診療所やクリニックを受診しましょう。専門的な治療や検査が必要な場合は、適切な医療機関へ紹介してくれます。

時間外は避けて診療時間内に受診しましょう



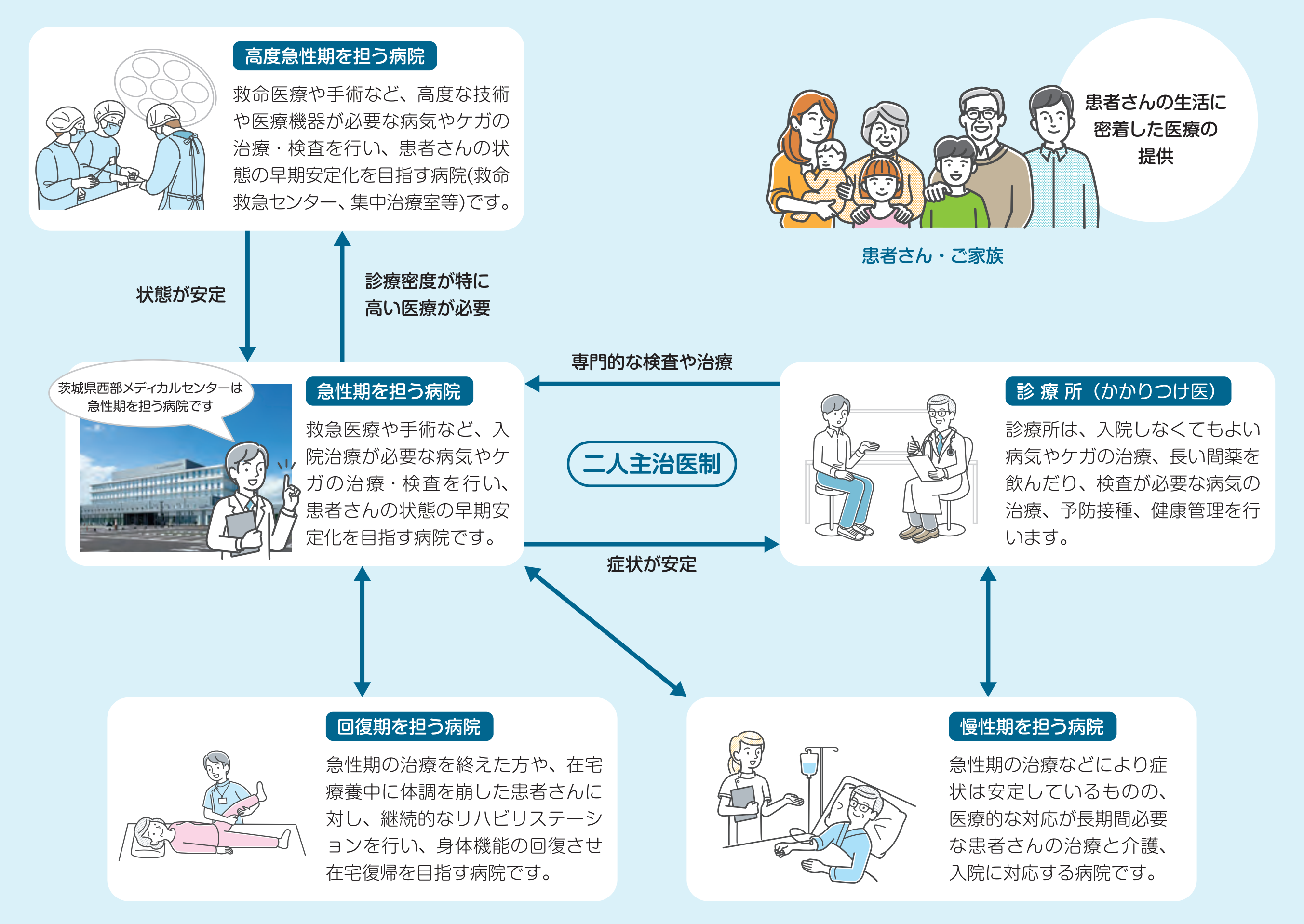
休日や夜間の受診は追加費用がかかります。また、診療体制も異なり検査なども十分にできないことがあります。やむを得ない場合を除き、時間外受診は控えましょう。

かかりつけ医をもちましょう

日頃の状態をよく知っているかかりつけ医には、体調について気軽に相談することができます。必要に応じて適切な医療機関へスムーズに繋いでくれます。

医療機関の役割分担

医療機関には、「診療密度が特に高い（高度急性期）」、「救命医療（急性期）」、「身体機能の改善（回復期）」、「長期療養（慢性期）」を担う病院や、入院しなくてもよい病気やけがの治療、訪問診療などを行う診療所があります。医療機関は、それぞれの機能に応じた役割分担をし、連携して地域の医療を支えています。



上手に医療機関にかからないとどうなるの？

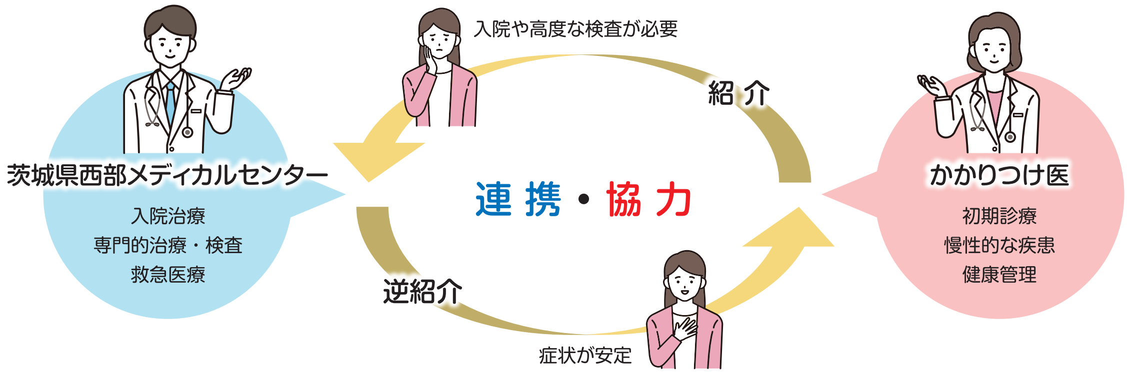
「大きな病院の方が何となく安心する」などの理由でいきなり急性期を担う病院に受診したり、「平日の昼間に行く時間がない」「夜間の方が空いている」などの理由で急を要しない軽傷で夜間・休日に救急外来を受診する人が増えると・・・

効率的に医療を行うことができなくなり、急病人や重症患者に対応するという救急外来や急性期を担う病院が本来担う役割を果たせなくなってしまいます。

上手な医療のかかり方が地域の医療体制を維持することに繋がります

急性期病院としての役割をはたすために

茨城県西部メディカルセンターは、専門的な治療や検査を行う「急性期病院」であり、入院治療が必要な患者さんを24時間365日受け入れる「二次救急医療機関」です。当院は地域のかかりつけ医と連携し、二人主治医制による紹介患者を中心とした診療を行っています。



誰もが安心して必要なときに医療を受けられる体制を維持するために
医療機関の適正受診にご理解、ご協力をお願いします

筑西診療所は在宅医療により注力してまいります

筑西診療所　所長　　近 藤　　匡

2025年4月より、前任の佐々木将人医師から筑西診療所を引き継ぎました近藤匡です。当院は2018年の開院以来、外来診療・訪問診療・訪問看護・居宅介護支援の4つの柱で地域に根ざした医療を提供してきました。なかでも訪問診療は西部メディカルセンターと連携し、退院後の支援や急変時の対応、そして看取りにも力を入れてきました。近年は進行がんや神経難病など重症度の高い患者さんが増え、訪問看護との連携が不可欠となっています。医師2人体制では限界があり、2024年からは非常勤医師2名の協力を得て体制を強化しています。これまで算定していた地域包括診療料は外来に十分な対応が困難となったため4月で終了いたしました。今後は在宅医療により注力し地域の安心に貢献してまいります。

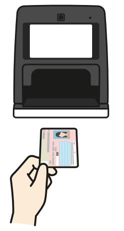
マイナ保険証での受診が始まっています

2024年12月で従来の健康保険証は新たに発行されなくなり、医療機関等で診療を受ける際は、マイナンバーカードを健康保険証として利用する仕組み(マイナ保険証)に移行し、皆さんの保険資格の確認は、マイナンバーカードによるオンラインでの資格確認が基本となります。茨城県西部メディカルセンターでは、はじめての方もマイナンバーカードの健康保険証利用登録ができますので是非ご活用ください。

当院では、1階 ⑦番窓口と救急外来受付に顔認証付きカードリーダーをご用意しています。こちらでマイナンバーカードの健康保険証利用登録とマイナンバーカードによる保険証資格 確認（従来の保険証確認）ができます。

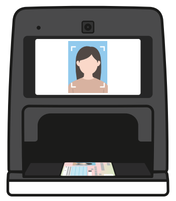
マイナンバーカードの健康保険証利用・登録の流れ

受付開始



カードリーダーにマイナンバーカードを置く

▶ **本人確認**



顔認証か暗証番号の入力

▶ **資格確認**

▶ **確認事項選択**

過去の医療情報等の提供に同意しますか。
【手術 / 診療、お薬 / 健診】
全てに同意する　選択します
個別に同意する

手術・診療・お薬・健診情報の提供などの同意確認

▶ **受付完了**

カードリーダーからマイナンバーカードを取り出す

マイナンバーカードと保険証が紐づいていない場合利用登録します

マイナンバーカードを保険証として利用するための登録が必要です。継続しますか？
（少しお時間をいただきます。）
継続する　選択します
終了する

▶ マイナポータルのシステムを利用して、マイナンバーカードを健康保険証として利用するための申込みをします
次へ

▶ マイナポータル利用規約
マイナポータル（以下「本システム」という。）が提供する各種サービスを利用された方は、下記の利用規約に同意したものとみなします。
記
（目的）
第1条　本利用規約は、内閣府番号制度担当室が運営する本システムの利用に関し、システム利用者に同意していただくことが必要な事項を定めることを目的とします。
同意しない　同意する

▶ マイナンバーカードの保険証利用登録が完了しました
資格情報を取得する

※カードリーダーの画面はイメージです。

マイナ保険証未対応の資格証

- 医療福祉（マル福、母子、父子、重度など）
- 公費負担医療（結核、難病など）
- 一部負担金免除証明書
- 生活保護受給者
- 自賠責保険労災保険

こちらについては、当院ではマイナンバーカードによる資格確認未対応になりますので、従来どおり窓口に資格証のご提示をお願いいたします。

※2025年5月1日時点

病院で働く資格 有資格者インタビュー

病院ではいろいろな資格を持った職員が働いています。資格を持った職員にインタビューしました。資格取得の流れも掲載します。

介護福祉士（国家資格）

インタビュー
小田部　華子さん
（2年目）
聞き手（看護師）
豊澤　美樹さん

豊　澤：よろしくお願いいたします。まず、資格名を教えてください。

小田部：資格名は介護福祉士です。

豊　澤：ではその資格を取ろうと思った理由は何ですか？

小田部：もともと別の施設で働いていて、自分自身のスキルアップや知識を身に付けたいとの思いから資格取得を目指しました。

豊　澤：その資格はどうすれば取得できますか？

小田部：介護職に3年以上従事し、かつ従事日数が540日以上業務を行い、知識や技術を学んでから国家試験に合格することで資格を取ることができます（資格取得ルートは下記参照）。

豊　澤：資格を取ってからどのような仕事をしていますか？

小田部：主に入院している患者さんの生活支援全般を行っています。患者さんが日常生活で行う動作で、排泄支援や食事介助はもちろん、歯磨きや入浴などの清潔保持も欠かせないです。

豊　澤：資格を取ってよかったと思うことはありますか？

小田部：患者さんと関わることが多い仕事のため、その人に向き合って支援を行っていくときにやりがいを感じます。また、１つの支援ごとに患者さんから「ありがとう」と感謝されることも多くあり、その時には一番仕事にやりがいを感じます。

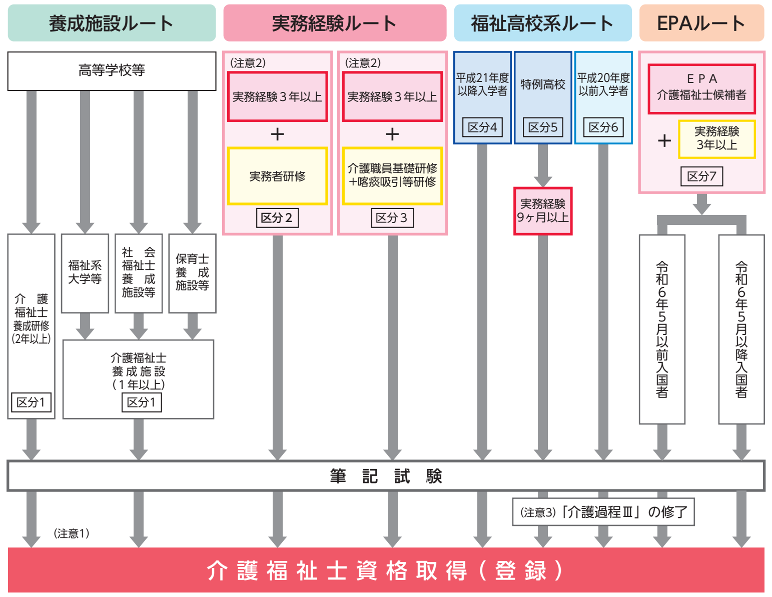
豊　澤：病院に貢献したい事は何かありますか？

小田部：自分の持っている能力と経験を活かしながら、病院であってもその人の生活に関わっていくことで、またこの病院を利用したいなと思っていただける関わりを行っていきたいです。

豊　澤：今後の夢は何かありますか？

小田部：私が従事している介護福祉士という仕事は、生活の支援を行うとともに対象者の尊厳を守ることにも繋がると思います。その中で患者さんに人間らしく生活をしていただき、自身も成長しながらさらに質の高いサービスが行えるようにしていきたいと思います。

豊　澤：この仕事のやりがいを感じることが出来ました。介護福祉士という仕事は今後さらに需要が増える大切な仕事である事がよくわかりました。今後のご活躍を応援しています。本日はありがとうございました。



詳しくは、ウェブサイト「公益財団法人社会福祉振興・試験センター」・「介護福祉士国家試験」のページでご確認ください。
URL　https://www.sssc.or.jp/kaigo/shikaku/route.html

栄養NEWS!

食中毒に注意

栄養 NEWS では、普段の食生活で気を付けてほしいポイントや、その時期にあった栄養情報をお届けします。

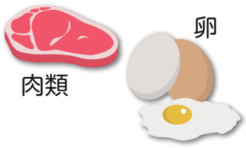
食中毒とは？

食中毒を起こすもととなる細菌やウイルス、有害な物質がついた食べ物を食べることによって、腹痛や下痢、発熱、嘔吐などの症状が起こることです。家庭でも多く発生し、1年を通して発生しています。夏は、細菌の活動が活発となるため、食中毒が多く発生しています。高齢者や乳幼児、病気への抵抗力が弱く免疫力が低下している人は、重症化しやすく特に注意が必要です。

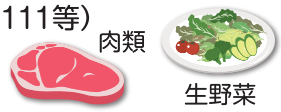
夏に多い細菌性食中毒の代表的な原因食品

■黄色ブドウ球菌
人や動物の皮膚や喉に存在する。
手にケガをしているときは素手で調理しない。

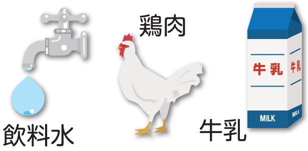
■サルモネラ菌
卵およびその加工品、肉類に多い。
卵は冷蔵保管し、加熱は十分な調理。
食肉の生食を避ける。



■腸管出血性大腸菌（O157やO111等）
牛などの家畜の腸内にいる病原性大腸菌。加熱不十分な肉類に注意。



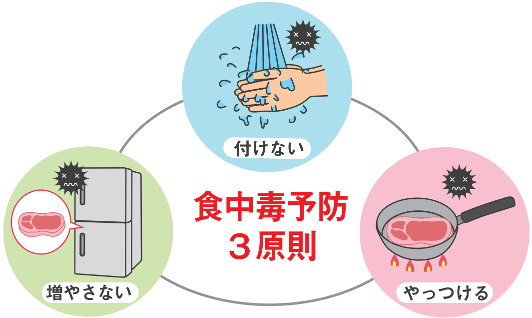
■カンピロバクター
肉類(特に鶏肉)、生乳、飲料水(井戸水・湧き水)に多い。加熱不十分な鶏肉料理に注意。



■ウェルシュ菌
人や動物の腸管や土壌に広く生息する。
酸素ないところで芽胞をつくるのが特徴。
カレーやシチューの作り置きに注意。

栄養コラム 食中毒予防の3原則

食中毒を防ぐためには、細菌の場合は、
●細菌を食べ物に**「付けない」**
●食べ物に付着した細菌を**「増やさない」**
●食べ物や調理器具に付着した細菌を**「やっつける」**
という3つのことが原則となります。



付けない

- 適切な手洗いと、食品や調理器具の十分な洗浄をしましょう
- 肉と野菜を扱うはしなどは別々にし、保存の際は密閉容器に入れ、期限内に早めに食べましょう

増やさない

- 冷蔵庫で低温保存し、原因菌の増殖を抑えましょう
- 生鮮食品はできるだけ早く冷蔵庫に入れ、期限内に早めに食べましょう

やっつける

- ほとんどの原因菌は熱に弱いため、中心部までよく火が通るように加熱しましょう
- 調理器具は洗剤でよく洗い、熱湯をかけて殺菌消毒をしましょう

監修　栄養管理科　中島　みどり

地方独立行政法人 茨城県西部医療機構
茨城県西部メディカルセンター
Ibaraki Western Medical Center
〒308-0813　茨城県筑西市大塚 555 番地
TEL：0296-24-9111（代表）　FAX：0296-24-9171
予約センター：0296-24-9172（月曜～金曜　9：00～16：00）
H P：https://www.iwmo.or.jp/

■診療科　内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、小児外科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、救急科、麻酔科（水谷太郎）
■受付時間　初診　月曜～金曜　8：30～11：00
　　　　　　再診　月曜～金曜　8：00～16：30
■診療時間　9：00～17：00
■休診日　土曜日・日曜日・祝日・年末年始

地方独立行政法人 茨城県西部医療機構
筑西診療所
Chikusei Clinic
〒308-0847　茨城県筑西市玉戸 1658 番地
TEL：0296-28-2261（代表）
FAX：0296-28-4471
H P：https://www.iwmo.or.jp/page/dir000008.html

■診療科　内科
■外来診療日　月曜日～金曜日 9：00～12：00
　（受付は8：30～11：00）
■訪問診療日　月曜日～金曜日 8：30～17：15
■休診日　土曜日・日曜日・祝日・年末年始

茨城県西部医療機構の職員（正規・非正規職員）募集中
病院ホームページをご覧いただくか、お電話にてお問い合わせください。
■問い合わせ　事務部人事課　TEL：0296-24-9111　HP：https://www.iwmo.or.jp/